

# I 学校のあらまし

## 1 学区の概要

- 1 滝沢市は、滝沢村として明治22年4月1日、旧滝沢村、鶴飼村、大沢村、篠木村、大釜村の5ヶ村が合併してできた。近年は、日本第1位の人口の多い村であったが、平成26年1月1日、市制移行により、滝沢市が誕生し、新たな飛躍を目指している。

地理的には、盛岡市北西部に位置し、標高240～365mで、水田、畑作地帯が主であったが、鶴飼、大釜駅と滝沢駅周辺、菓子、長根、葉の木沢地区に住宅地帯が急増し、菓子、滝沢地域に工場が進出している。

面積182.3km<sup>2</sup>、東西14km、南北20kmで、人口55,284人、世帯数22,530（平成29年2月末現在）である。

- 2 本校学区（滝沢東小学校学区を含む）は、市の北東部を占め、標高240～300m南北、東西7km、約30km<sup>2</sup>の広大な面積を有するが、その半ば以上が、農林水産省種畜牧場、同東北林木育種場、県畜産試験場、農業試験場、農林業試験場、岩大附属農場、演習林、県立盛岡農業高校、岩手林業会社、盛岡大学、県立大学、岩手産業文化センター、森林公園、ポニースクール岩手、盛岡地区衛生処理センター等の公用地である。その間に水田、酪農地帯が広がっている。

滝沢駅・菓子駅周辺、分かれ付近、菓子、長根、葉の木沢地区に住宅開発が進み、人口が増加している。また、菓子バイパスも開通し、交通の要所となっている。

- 3 学区内の住宅増加に伴う児童生徒の急増、また、滝沢第二小中学校の校舎の老朽と教室不足により、昭和53年7月菓子地区に校地造成、昭和54年3月末に完成・移転。4月1日より滝沢第二小学校として独立分離し（児童数402人）現在に至っている。

その後、児童数が年々増え続け、校舎も増築を重ねてきたが、手狭になり、平成7年4月現在で仮設プレハブ教室を8教室使用していた。（児童数1,281人）平成8年4月に、滝沢東小学校が新設分離したことにより、児童数759名、学級数22の規模になった。

平成10年度は、創立百周年を迎え、盛大に記念式典を挙行了。また、7月には滝沢村教育委員会指定の学校公開研究会を開催した。

平成12年度、情緒障がい学級「たんぼぼ学級」が開設され、平成21年度は知的障がい学級「さくら学級」を増設し、普通学級18、計21学級となった。

共働きの家庭増加により平成21年度には菓子学童クラブを改編し、「菓子学童クラブ第2・第3」を校地内に建設し開設している。

平成26年1月1日、滝沢市制移行により、校名を「滝沢市立滝沢第二小学校」として、新たなスタートをきり現在に至っている。

# I 学校のあらし

## 2 学校沿革の概要

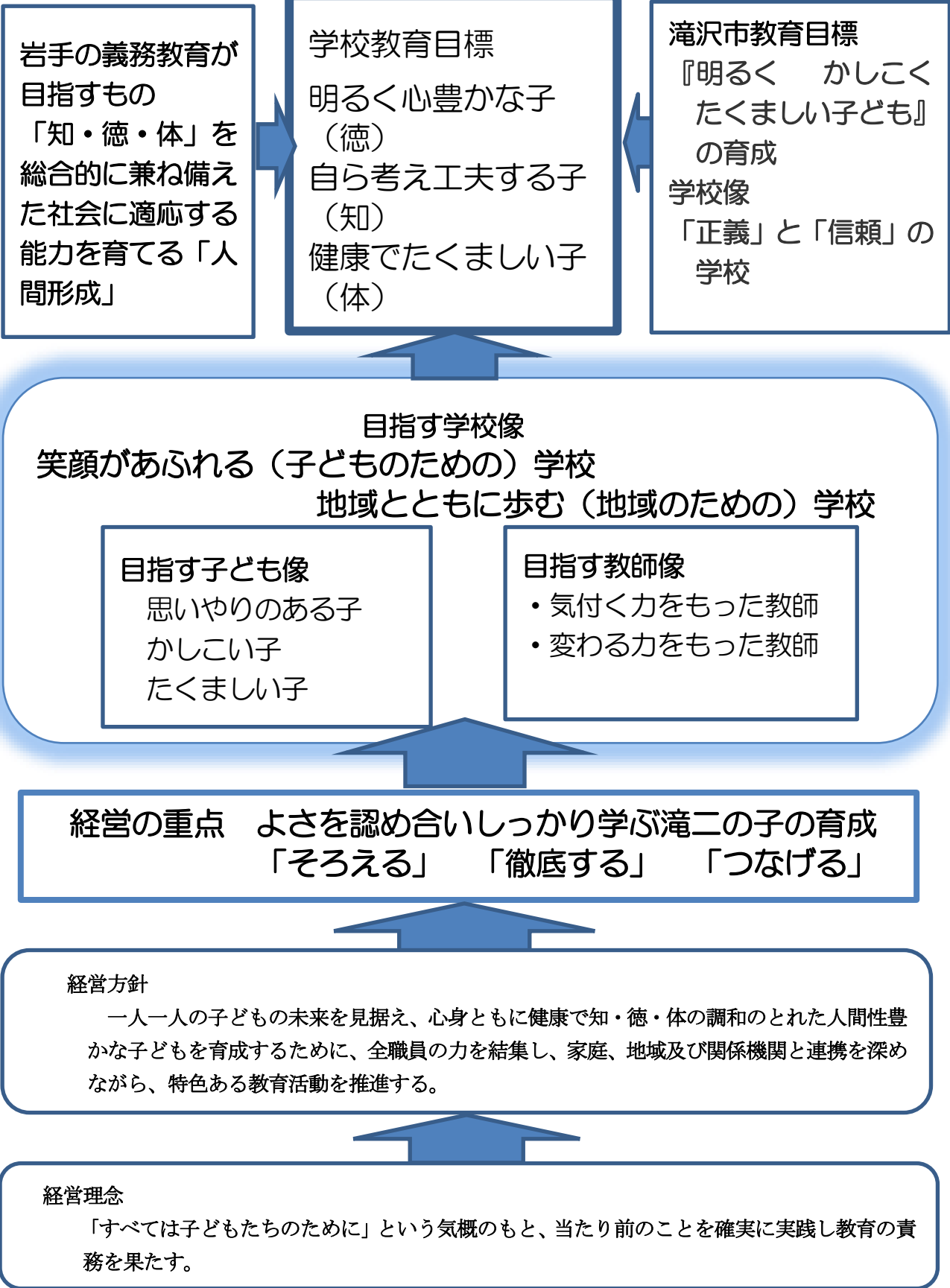
明治 32 年 10 月	滝沢尋常小学校川前分教場として設置（大字滝沢 1 4 7 番地）
大正 3 年 11 月	前分教場移転（大字滝沢第 1 7 地割字櫛木沢）
昭和 14 年 3 月 23 日	滝沢高等小学校創立認可、開校 4 月 1 日（滝沢字野沢）
16 年 3 月 31 日	川前分教場廃止、滝沢高等小学校と併合する。
16 年 4 月 1 日	滝沢第二国民学校と名称を変更する。（初等科、高等科）
	柳沢分教場設置（滝沢尋常小学校より移管）
16 年 10 月 15 日	新校舎竣工・移転
22 年 4 月 1 日	滝沢第二小学校と校名改称
26 年 4 月 1 日	校章制定
27 年 7 月 31 日	中学校新校舎落成
30 年 9 月 10 日	校歌制定（作詞小田島孤舟作曲竹田伊三郎）
35 年 9 月 30 日	小学校校舎増築
46 年 10 月 15 日	開校記念日を 10 月 15 日と設定
47 年 4 月 1 日	小学校に特殊学級（精薄）、幼児学級開設
47 年 8 月 16 日	滝沢第二小中学校に同窓会設立（会長瀬田清一）
53 年 7 月 5 日	滝沢第二小学校校舎新築工事着工（巣子 1 5 6 番地の 8）
53 年 10 月 14 日	滝沢第二小学校校旗制定
53 年 10 月 15 日	滝沢第二小学校創立 80 周年、滝沢第二中学校創立 30 周年 合同記念式典挙
54 年 3 月 22 日	新設小学校として新校地に移転（現在地）
54 年 4 月 1 日	滝沢第二小学校となる
55 年 7 月 30 日	プール完成
60 年 2 月 11 日	県書写書道コンクール学校賞受賞
61 年 2 月 1 日	県書写書道コンクール学校賞受賞
62 年 2 月 11 日	県書写書道コンクール学校賞受賞
62 年 9 月 22 日	航空写真撮影
62 年 11 月 11 日	花壇コンクール優秀賞受賞
63 年 2 月 11 日	県書写書道コンクール学校賞受賞
63 年 10 月 17 日	第 90 回開校記念式典
63 年 11 月 11 日	花壇コンクール優良賞受賞
平成元年 2 月 11 日	県書写書道コンクール学校賞受賞（8 回目）
元年 11 月 11 日	花壇コンクール優良賞受賞
2 年 2 月 11 日	県書写書道コンクール学校賞受賞（9 回目）
2 年 11 月 7 日	滝沢第二小学校岩姫児童会、村社会福祉活動で表彰
3 年 2 月 11 日	県書写書道コンクール学校賞受賞（10 回目）
3 年 2 月 20 日	全国教育美術展岩手地区（県）学校賞受賞
3 年 11 月 14 日	平成 3 年度学校保健統計調査の文部大臣表彰

# I 学校のあらし

4年2月11日	県書写書道コンクール学校賞受賞（11回目）
5年2月20日	県書写書道コンクール学校賞受賞（12回目）
5年10月15日	第95回開校記念式
7年2月11日	県書写書道コンクール学校賞受賞
7年8月10日	学校安全優良校として県教育委員会表彰
7年10月18日	環境美化教育並びに実践活動校として表彰
7年10月25日	県花いっぱいコンクール学校花壇の部奨励賞受賞
8年2月4日	滝沢村花壇コンクール学校花壇の部最優秀賞受賞
8年4月1日	滝沢東小学校開校（1～6年児童約500名滝沢東小へ）
8年10月29日	県花いっぱいコンクール学校花壇の部優良賞受賞
9年2月9日	滝沢村花壇コンクール学校花壇の部優秀賞受賞
9年10月13日	創立百周年記念航空写真撮影
10年6月20日	百周年実行委員会設立
10年7月10日	滝沢村教育委員会指定学校公開研究会開催
10年9月2日	合唱団NHK全国学校音楽コンクール岩手県大会出場
11年9月2日	合唱団NHK全国学校音楽コンクール岩手県大会出場
12年2月11日	第28回県下書写書道作品コンクールにおいて学校賞受賞
12年4月1日	情緒障がい学級「たんぽぽ学級」開設（在籍児童2名）
14年9月21日	合唱団IBC全国子ども音楽コンクール岩手県大会出場
15年8月1日	PTA活動が認められ、岩手県PTA連合会表彰
15年8月1日	県PTA広報コンクールにおいて、岩手県PTA連合会優良賞
15年9月23日	合唱団IBC全国子ども音楽コンクール岩手県大会優良賞
15年11月21日	ホームページの開設
17年9月8日	滝沢村教育委員会指定学校公開研究会「国語科」
17年9月25日	第10回記念大会30人31脚岩手県大会県新記録9秒75で優勝
17年11月13日	30人31脚全国大会（横浜アリーナ）県新記録9秒64で全国9位
18年4月10日	見まもり隊（結成）出陣式
21年3月10日	校地内に巣子学童保育クラブ第二・第三建設
24年10月26日	滝沢村教育委員会指定小中ジョイントアップスクール事業学校公開研究会
29年10月27日	平成28・29年度滝沢市教育委員会指定 「滝沢市小・中学校第2期ジョイントアップスクール事業」 並びに第50回岩手県理科教育研究大会岩手地区大会学校公開
30年4月20日	滝沢第二小学校区セーフティネットワーク推進協議会設置
30年6月4日	学校教育振興協議会設置
30年11月21日	広報Jump!!日本教育新聞社社長賞受賞
31年4月15日	岩姫学級(肢体不自由特別支援学級)開級式
令和元年11月16日	創立120周年記念式典、祝賀会举行
元年12月1日	広報Jump!!岩手県PTA連合会広報コンクール最優秀賞受賞（4年連続）
2年11月27日	広報Jump!全国PTA連合会広報コンクール佳作
3年3月11日	岩姫学級(肢体不自由特別支援学級)閉級式

# I 学校のあらまし

## 3 学校経営



# I 学校のあらまし

## I 教育目標

- 明るく心豊かな子（徳）
- 自ら考え工夫する子（知）
- 健康でたくましい子（体）

## II 経営の理念

「すべては子どもたちのために」という気概のもと、当たり前のことを確実に実践し教育の責務を果たす。

## III 経営方針

一人一人の子どもの未来を見据え、心身ともに健康で知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもを育成するために、全職員の力を結集し、家庭、地域及び関係機関と連携を深めながら、特色ある教育活動を推進する。

## IV 本校の教育課題

- (1) 基礎学力の定着
- (2) 社会性と自己表現力の育成による自己肯定感の醸成
- (3) 地域・家庭との連携による教育活動の推進
- (4) 特別支援教育の充実

## V 目指す姿

- (1) 目指す学校像
  - 子どもの笑顔があふれる（子どものための）学校
  - 地域とともに歩む（地域のための）学校
- (2) 目指す子ども像
  - 思いやりのある子
  - かしこい子
  - たくましい子
- (3) 目指す教職員像
  - 気付く力をもった教師
  - 変わる力をもった教師

## VI 経営の重点

よさを認め合いしっかり学ぶ滝二の子  
「そろえる」「徹底する」「つなげる」

## V 経営の重点

- (1) 「そろえる」（徳）
  - ア チーム滝二小として協働体制を基盤とした学校組織の確立と実効性のある取組
  - イ 教育環境の統一（滝二中学区やユニバーサルデザインの取組）により自己充実感や自己存在感を育む教育実践
- (2) 「徹底する」（知）
  - ア 学習指導要領の趣旨を踏まえた学習内容や活動
  - イ 粘り強く取り組む力を育む学年・分掌経営の創意工夫
- (3) 「つなげる」（体）
  - ア 生命を大切にす教育・復興教育・総合的な学習の時間の見直し
  - イ 地域・学校・保護者との子どもの生命と安全を守る危機管理体制の見直し

# I 学校のあらまし

## 4 通知表と期末面談

### (1) 通知表のねらい

学習や生活の取組状況を具体的に表すことによって、子どもの学習の内容や過程を保護者に理解していただき、子どもの努力が見えることをねらいとしています。

そのため、学習や生活を通して、具体的かつ段階的に、できるようになったことやこれから身に付けなければならないことを、子ども自身にも保護者にも分かりやすくしています。

### (2) 通知表のみかた

- ① 「学習の記録」・・・各教科の評価項目を観点別、内容別に即した具体的な評価項目として示しています。

【第6学年の算数の例】

		評価の観点を明示		
算数	関心・意欲・態度	数量や図形に関心をもち、進んで生活や学習に活用しようとしている。	○	
	数学的な考え方	論理的に考え表現したり、発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。	○	
	技能	計算したり、面積を求めたり、図形をかいたり、数量関係を調べたりすることができる。	◎	
	知識・理解	線対称、点対称な図形の意味や性質について理解している。	知識・理解の評価項目を单元ごとに具体的に明示	◎
		円の面積の求め方について理解している。		◎
数量の関係を文字を用いて式に表すことを理解している。		◎		
	分数の乗法について理解している。		◎	

\*上記のように、観点ごとに評価項目を具体的に示して、どこが◎「よくできる」、○「できます」、△「がんばりましょう」なのかがはっきりわかるようにしています。

\*評価項目を具体的にすることによって、子どもたち自身や保護者の皆様が、復習をするにあたって学習する内容が明確になりました。

- ② 「行動の記録」・・・具体的な学校での姿の6項目を示しています。

【第6学年の行動の記録】 よくできている項目に○をつけています。



行動の観点			評価	行動の観点			評価
1	挨拶・返事	張りのある声で挨拶や返事をしている。	○	4	当番活動	日直や係等の仕事に責任をもって行っている。	
2	授業準備	次の学習の準備をして、始まりの時刻前に席に着く。		5	給食	好き嫌いせず時間内に残さず食べる。	○
3	学習準備	学習用具の準備・管理ができる。	○	6	掃除	時間いっぱい無言で丁寧に掃除をする。	

\*「道徳の記録」は全学年、「外国語活動の記録」「総合的な学習の時間の記録」は3年生以上に表記されています。

### (3) 通知表と学期期末面談

子どもの成長やがんばりは通知表と年3回予定されている期末面談で、担任から詳しくお知らせします。